



## 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 G-FACTORY株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3474 URL https://g-fac.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片平 雅之  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 田口 由香子 (TEL) 03-5325-6868  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年12月期第1四半期の連結業績 (2026年1月1日～2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	1,587	0.2	△40	—	△29	—	△34	—
2025年12月期第1四半期	1,583	1.5	△55	—	△102	—	△111	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 △40百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 △97百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	△5.29	—
2025年12月期第1四半期	△17.18	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,908	1,108	27.9
2025年12月期	3,970	1,180	29.3

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 1,090百万円 2025年12月期 1,163百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,900	6.7	66	—	70	—	34	—	5.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期 1 Q	6,839,000株	2025年12月期	6,839,000株
2026年12月期 1 Q	300,000株	2025年12月期	300,000株
2026年12月期 1 Q	6,539,000株	2025年12月期 1 Q	6,516,500株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇の継続や金融資本市場の変動、国際情勢の不確実性などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力取引先である飲食業界におきましては、人流の回復やインバウンド需要の拡大を背景に外食需要は堅調に推移いたしました。しかしながら、人件費、原材料価格及びエネルギー価格の上昇等により、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、国内の飲食店をはじめとするサービス業の成長を支援することを第一に、「夢をカタチに！和食を世界に！」という企業スローガンのもと、和食文化を日本国内から世界の各地域へ広げる架け橋となることを目指してまいりました。

経営サポート事業と飲食事業を両輪とする事業構造のもと、出退店サポート、外国人材紹介サポート、海外進出サポート等の既存サービスの強化を進めるとともに、時代とともに高度化・多様化する飲食店経営のニーズに対応したサービス提供に取り組んでまいりました。また、飲食事業においては、ベトナムを中心とした海外事業の拡大に取り組むとともに、国内飲食事業の収益性改善に向けた店舗運営体制の見直しを進めてまいりました。さらに、中長期的な成長と収益力向上を見据え、人的資本への投資及びDX推進による業務効率化を進め、事業基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,587,284千円（前年同四半期比0.2%増）、営業損失は40,259千円（前年同四半期は営業損失55,045千円）、経常損失は29,480千円（前年同四半期は経常損失102,526千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は34,567千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失111,951千円）となりました。

セグメントごとの経営成績の状況は、次のとおりであります。

#### ① 経営サポート事業

当第1四半期連結累計期間においては、出退店サポートにおける新規案件の獲得が継続しており、取扱物件数の増加によりストック型の収益が増加しております。また、海外進出サポートにおいて、ベトナムにおける案件が進捗しており、飲食店の海外展開支援に取り組んでまいりました。

その結果、当セグメントの売上高は762,632千円（前年同四半期比4.7%増）、営業利益は93,976千円（前年同四半期比4.1%増）となりました。

#### ② 飲食事業

当第1四半期連結累計期間においては、ベトナムにおける既存店舗の売上拡大により、売上高及び収益性が改善いたしました。また、シンガポールにおいても店舗運営の効率化等により収益改善に取り組んでまいりました。一方、国内においては、「名代 宇奈とと」業態及びレストラン業態において、店舗運営体制の見直しや店舗構成の最適化を進める中で、売上高は前年同四半期比で減少したものの、客単価の向上や収益性改善に向けた取り組みを継続しております。

その結果、当セグメントの売上高は、824,651千円（前年同四半期比3.6%減）、営業利益は11,530千円（前年同四半期比40.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間の資産は前連結会計年度末より61,772千円減少して3,908,937千円となりました。これは主に、流動資産その他が108,624千円、差入保証金が18,855千円増加した一方で、現金及び預金が131,752千円、売掛金が14,365千円、商品が13,663千円、建物及び構築物が12,743千円減少したことによるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間の負債は前連結会計年度末より10,303千円増加して2,800,539千円となりました。これは主に、買掛金が22,106千円、長期借入金が57,002千円減少した一方で、賞与引当金が25,262千円、流動負債その他が40,835千円、長期預り保証金が25,721千円増加したことによるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間の純資産は前連結会計年度末より72,075千円減少して1,108,398千円となりました。これは主に、利益剰余金が67,262千円、為替換算調整勘定が5,998千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年2月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,232,120	1,100,368
売掛金	185,819	171,454
リース投資資産	18,988	14,414
商品	74,101	60,438
その他	356,940	465,564
流動資産合計	1,867,971	1,812,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	443,524	430,781
その他(純額)	90,570	86,352
有形固定資産合計	534,095	517,134
無形固定資産		
その他	20,093	19,181
無形固定資産合計	20,093	19,181
投資その他の資産		
差入保証金	1,256,727	1,275,582
その他	293,789	286,766
貸倒引当金	△1,967	△1,967
投資その他の資産合計	1,548,549	1,560,381
固定資産合計	2,102,738	2,096,697
資産合計	3,970,710	3,908,937

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	164,668	142,561
1年内返済予定の長期借入金	197,345	196,013
未払法人税等	451	1,124
賞与引当金	—	25,262
その他	785,963	826,799
流動負債合計	1,148,428	1,191,761
固定負債		
長期借入金	583,396	526,394
長期預り保証金	958,223	983,945
その他	100,188	98,438
固定負債合計	1,641,807	1,608,778
負債合計	2,790,235	2,800,539
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	56,227	56,227
資本剰余金	636,050	636,050
利益剰余金	520,526	453,263
自己株式	△243,933	△243,933
株主資本合計	968,871	901,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,523	2,836
為替換算調整勘定	191,622	185,623
その他の包括利益累計額合計	194,145	188,459
新株予約権	8,845	10,051
非支配株主持分	8,612	8,279
純資産合計	1,180,474	1,108,398
負債純資産合計	3,970,710	3,908,937

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	1,583,823	1,587,284
売上原価	829,859	856,552
売上総利益	753,964	730,731
販売費及び一般管理費	809,010	770,990
営業損失(△)	△55,045	△40,259
営業外収益		
受取利息	581	867
為替差益	—	4,607
助成金収入	682	5,326
その他	1,591	1,515
営業外収益合計	2,856	12,316
営業外費用		
支払利息	1,623	1,364
為替差損	48,713	—
その他	0	173
営業外費用合計	50,337	1,537
経常損失(△)	△102,526	△29,480
特別利益		
固定資産売却益	1,000	1,693
違約金収入	4,324	13,595
受取和解金	28,634	1,028
特別利益合計	33,958	16,317
特別損失		
固定資産除売却損	49	2,479
訴訟関連損失	6,928	6,423
和解金	30,405	4,261
店舗閉鎖損失	12,717	7,040
特別損失合計	50,101	20,204
税金等調整前四半期純損失(△)	△118,669	△33,367
法人税、住民税及び事業税	3,040	4,730
法人税等調整額	△9,505	△3,006
法人税等合計	△6,465	1,723
四半期純損失(△)	△112,203	△35,091
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△252	△523
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△111,951	△34,567

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純損失(△)	△112,203	△35,091
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	313
為替換算調整勘定	15,069	△6,115
その他の包括利益合計	15,116	△5,802
四半期包括利益	△97,087	△40,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96,092	△40,253
非支配株主に係る四半期包括利益	△995	△640

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	経営サポート 事業	飲食事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	728,695	855,127	1,583,823	—	1,583,823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	728,695	855,127	1,583,823	—	1,583,823
セグメント利益又は損失(△)	90,317	19,333	109,651	△164,697	△55,045

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△164,697千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	経営サポート 事業	飲食事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	762,632	824,651	1,587,284	—	1,587,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	762,632	824,651	1,587,284	—	1,587,284
セグメント利益又は損失(△)	93,976	11,530	105,507	△145,766	△40,259

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△145,766千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	41,484千円	30,152千円